

学校だより



市川市立平田小学校

～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～

いなほ  
稲穂

学校教育目標

夢をもち、たくましく生きる  
子どもの育成

No.16

令和5年11月7日  
校長 蜂須賀 久幸<https://ichikawa-school.ed.jp/hirata-sho>

## 新しく待ち受けることにワクワクする気持ちを！

少しずつ家から運んできた『二十世紀少年』（浦沢直樹 著）が22巻全巻そろいました。新しいものが増えるたびに黙々と読んでいる児童もいます。私もこの漫画が好きです。ストーリーもさることながら、ノスタルジックな気分になれるという部分が大きいような気がします。

私の小学校時代は、まさにこうした漫画の世界そのもの。小学校を卒業してすでに半世紀が過ぎるのに、いまだに覚えている校歌と他愛ない日々。学校の池で泳いでいた鮎を、理科の実験で解剖したこと。体内から浮袋を取り出したり、刻まれたのにも関わらずまだ動いている心臓を見つめたりして命の尊さを学びました。毎月学校に、学研「科学と学習」という雑誌を販売しにやってきていました。付録によって「科学」を買うか「学習」の方を買うか悩んでいた覚えがあります。また、時々肝油の販売も学校敷地内でしていました。当時、ビタミンDや栄養補助として用いられていたもので、今も駅のコンコースなどで販売されていることがあります。校門を出ると、堀沿いにひよこ売りのおじさんがいました。ピンクや水色に染められたひよこをもの珍し気に眺めていた少年が私だったのです。毎日新しいことが待ち受けているようなワクワク感に溢れていました。

卒業文集を開くと、修学旅行を一番の思い出とする児童がたくさんいます。私もその一人で、湯ノ湖畔の宿の壊れそうな欄干や対面通行（当時）だったいろは坂のカーブにヒヤヒヤしたのです。

こうした過去を懐かしく思うだけでなく、どういう時代だったか振り返ることは、今をどう生きるか、この先どこへ向かっていくのかを考えるうえでとても大事だと思います。3年生が3学期の社会科で「変わってきた人々の暮らし」を学びますが、便利さの陰には必ず苦勞や工夫、人々の願いがあったことに気づくはずです。過去から未来を展望するスタートラインとも言えそうです。

先の漫画『二十世紀少年』にも登場する「万国博覧会」。1970年のことです。私は小学3年生。岡本太郎氏の「太陽の塔」や様々なパビリオンを思い出します。「人類の進歩と調和」をテーマに掲げ、戦後、高度経済成長を遂げて経済大国となった日本の一大イベントであり、国家プロジェクトでした。この万博が再来年4月、再び大阪で開幕します。「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマだといいますが、55年前のワクワク感がなかなか伝わってきませんし、斬新というか奇妙なキャラクター「ミヤクミヤク」はどうも好きにはなれません。



1週間後に6年生は修学旅行を控えています。また月末には、来年度入学する児童を対象とした就学時健康診断も予定されています。普段の授業も含めて、ワクワクするような体験や工夫を忘れない学校経営・学級経営に努めたいと思います。



# 私から〇〇へ、この漢字を贈ります

「稲穂 No. 14」(10/5 発行)で宿題を出しました。1年生から6年生、そして保護者の方から18作品が集まりました。紹介してお礼に代えます。謝謝!

1年 D.S から お父さん へ 「愛」 ⇒ 外国で頑張っているお父さんへ愛を贈ります。

2年 Y.S から 千葉正彦さん へ 「朝」  
⇒ いつも朝、みんなに「おはよう」と言ってくれます。千葉さんの「おはよう」で学校でのやる気が出ました。今は、ちょっと違和感があって寂しいです。

2年 O.A から 世界中の人 へ 「米」  
⇒ 日本のお米は店で買うと値段が高いけれど、おいしいよ!ぜひお米を残さず食べてね。私も残さず食べるよ。



2年 M.S から 校長先生 へ 「楽」  
⇒ 学校がとても楽しいです! <ありがとう。一人一人の頑張りの成果です>

3年 I.S から マスク へ 「謝」  
⇒ マスクをつけているけど涙(はな)が出るので謝ります。でも、風邪から防いでくれてありがとうございます。 <謝罪と感謝の両方かな?>

5年 Y.T から ロシアとウクライナの人 へ 「終」  
⇒ まだ続いているロシアとウクライナの戦争を早く終わらせてほしいです。そして、世界中から戦争がなくなって、平和が末永く続いてほしいです。 <ガザ地区の戦闘も同様に悲しい>

5年 H.Y から クラスのみんな へ 「笑」  
⇒ 林間学校に行ってからクラスの中の笑いが増えてきました。時々けんかもしてしまうけれど、笑いの絶えないクラスになるといいですね。

5年 M.S から 総理 へ 「心」  
⇒ 毎日行政のトップとして大変だと思います。ですから、たまには総理も心を休めてください。

5年 O.K から 神様 へ 「世」  
⇒ 世界が平和になってほしいから選びました。地球温暖化や地震など自然災害が多く、ぼくはとても心配です。神様、お願いします。

5年 M.K から 前の学校の5年生へ 「再」  
⇒ いつか必ずあなたたちと再会し、楽しく遊びたいです。冬には手紙を送るので、ちゃんと返してくださいね。 <再会したら、お互いびっくりする成長をしているかもしれません>

5年 E.K から 弟 へ 「優」  
⇒ 弟の名前が優君ですし、優しく元気な男の子に育ってほしいです。 <素敵な姉弟関係>

5年 I.N から 自分 へ 「覚」  
⇒ ぼくは普段忘れ物が多いです。なので、忘れ物をなくして、覚えたいです。

5年 Y.R から いろいろな家族 へ 「楽」  
⇒ 子供に怒るとき、優しい声で注意をすればすぐにわかってくれて、いろいろなことを楽しくできると思います。 <こんなふうにいるようです>

5年 H.Y から サル へ 「甘」 ⇒ 猿に甘蕉(バナナ)を食べてほしいから。

6年 N.Y から パパ へ 「走」  
⇒ 週末しか帰って来られないパパ。土日、一緒に車で走るのが大好きです。これからも一緒にエンジン音を聞きながら走りたくたいです。そしていつか、自分の車に乗せてあげたいです。

6年 U.R から 自分 へ 「努」 ⇒ 何事にもあきらめず、ねばり強く努力すること!

保護者A 家族 から 祖母 へ 「尊」  
⇒ コロナ禍で面会できず、一人施設で老衰した祖母へ、関東大震災、第二次世界大戦という時代を生き延び、命をつないで100歳まで生きてくれた人生に、この漢字を贈ります。



保護者B 母 から 息子 へ 「輝」  
⇒ 大好きな車のことを考えて夢中になっているあなたは、とても楽しそうで輝いています。輝き続けて、いつの日か夢が叶うことを応援しています。あなたの輝きは、父母の宝物だから。